

8 ご自宅の漏水の確認方法

漏水を放置すると「貴重な水」が無駄になるだけでなく、水道料金も高額になってしまいます。水道の使い方は変わらないのに、今までの検針と比べて水道の使用水量が増えたときなどは、漏水のおそれがありますので確認してください。

漏水の有無は水道メーターで簡単に確認することができますので、次の確認方法を参考にして定期的に点検を行うようにしましょう。

宅地内漏水の確認方法

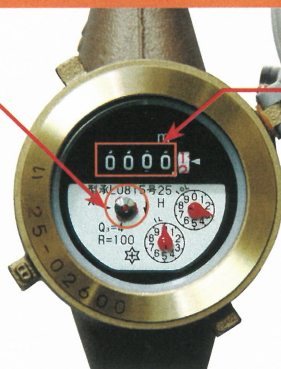


- ① 水道の蛇口を全部閉め、水を一切使用していない状態にします。
- ② メーターボックスのふたを開け、中にある水道メーターのふたを開けます。
※ メーターボックスは、主に玄関脇や建物の周辺、駐車場付近などにあります。
- ③ 水道メーターのパイロットを見て、回転しているかどうかを確認します。
パイロットが少しでも回っていれば、どこかで漏水している可能性があります。

水道メーターの見かた

パイロット

水が流れているときは回転しています。水を使っていないのに回転している場合には、漏水している可能性があります。



カウンター

ここで水量を確認します。

検定期満了メーターの取替え

水道メーターは、計量法により8年ごとに取り替えます。取り替えの際は事前に通知しますので、ご協力をお願いします。

漏水が発見された場合

① 水道メーターから蛇口までの場合

給水装置を所有している方がご自身で水道業者に修理を依頼していただくことになります。

なお、給水装置の工事は、「いわき市水道局指定給水装置工事事業者」以外は行うことができません。お近くの指定給水装置工事事業者がわからない場合は、水道局のホームページでご確認いただくか、裏表紙のお問い合わせ先にご相談ください。

② 道路からお客さまの水道メーターまでの場合

お手数でも、裏表紙のお問い合わせ先までご連絡ください。水道局の職員が漏水状況の確認に伺います。メーター口径が25mm以下の給水管から自然漏水した場合などで、緊急を要するときは水道局が修繕し、その費用を免除する場合があります。

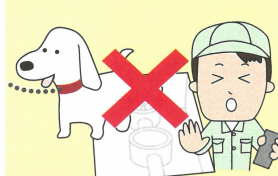
水道メーターの検針にご協力ください



メーターボックスの上に物を置かないでください。



メーターボックスの中はいつもきれいにしてください。



犬は、出入り口やメーターボックスから離してつないでください。



家の増改築などで、水道メーターが床下や屋内になるようなときは、検針のしやすい場所へ移設してください。